



安芸高田 消防

安芸高田市消防本部・安芸高田消防署
TEL 42-0931 FAX 47-1191
http://www.akitakata.jp/ja/shisei/section/119/



刈田保育園へ 鼓笛セットを贈呈

財団法人自治総合センターの平成28年度コミュニティ助成事業として、11月17日(木)に幼年消防用鼓笛セットを刈田保育園幼年消防クラブへ贈呈しました。地域防災組織育成助成事業の中で幼年消防クラブの育成及び防火思想の普及啓発を目的とし、宝くじの助成金で整備したものです。この度贈呈した鼓笛セットは今後の行事等や各種イベントなどで防火防災の啓発活動に活用されます。



安芸高田警察



減らそう犯罪

安芸高田警察署
☎47-0110
市役所危機管理課
☎42-5625



振り込め詐欺はあなたの身近で起っています!!

振り込め詐欺とは「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」「融資保証金詐欺」「還付金詐欺」を総称して振り込め詐欺といえます。突然、電話やメールなどを送りつけ、冷静な判断ができなくなった私たちの「心のスキ」をねらって、お金をだまし取っていく犯罪です。

振り込め詐欺の被害が

なくならないのはどうして?

■ 手口が巧妙化し、日々、変化している
振り込め詐欺対策に対抗するように、詐欺の手口は社会情勢に応じてどんどん変化していきます。

■ 「自分は大丈夫」という思い込みから油断する
ほとんどの被害者が「自分はだまされないと考えていた」と口にしていきます。

■ 高齢者の弱みにつけ込んでくる
年を取るにつれて判断力が衰えてくる場合もあり、「だましやすいい人」としてはじめてから高齢者を狙う傾向があります。

今年も本市におきまして、昨年同様に還付金、架空請求、オレオレ詐欺等の発生が予測されます。

電話などで「振り込んで」と言われ何だか「おかしい」と思ったら現金を振り込んだり送ったりすることなく、まずは家族、知人、市役所、警察などに相談をしましょう。

管内交通事故の特徴

- ・ 人对車両2件・正面衝突1件・追突事故3件
- ・ 運転中は、速度を控えめに、車間距離を十分にとり前方左右の確認を怠らず時間と心にゆとりを持って交通事故防止に努めましょう

★冬季の交通事故防止

〔早朝深夜の路面凍結に注意〕

- 運転者の方へ
- ・ 冬用タイヤを装着し、速度は控えめに走行しましょう
- ・ 「急」のつく、急ブレーキ、急発進、急加速はしないようにしましょう
- ・ 「早」のつく、早めのライト点灯と上向きライトの活用を心掛けましょう

- 歩行者の方へ
- ・ 足元(路面)への注意と周囲の安全確認をしっかりとしましょう
- ・ 夜間に外出されるときは反射材の装着とLED(自発光)ライトなどを携行しましょう

食べ物による窒息に注意!!

食べ物による窒息事故のおよそ8割が小さな子どもと高齢者によるものです。特に、年末年始にはお餅を食べる機会も多くなることから、窒息による死亡事故が毎年発生しています。

● 窒息を予防するために

飲み込む力が弱くなったり、まったり高齢者に対しては、ゆっくりと焦らずに噛んで食べても、食物を小さくカットして器に盛る、などの工夫が大切です。

小さな子どもの場合、手の届く範囲であれば何でも口の中に入れてしまう習性があるため、子どもから決して目を離さないことが一番の予防策となります。

もしものに詰まってしまったら

迷わず119番通報をするともに、速やかに次の応急手当をおこなってください。

・ 意識や反応がある時

食事中に自分の首を両手でつかむような仕草があり、目を見開いていたらそれは窒息したサインである可能性が高いことを表しています。

意識があれば「咳」をさせ、喉に詰まったものが出るまで咳を続けさせてください。「咳」はとても有効な異物除去の方法です。しかし、自分で咳ができない



〈お問い合わせ〉
住宅政策課 ☎47-1202



空き家でお悩みの方をサポート

年々その数が増加し、全国的にも問題になっている「空き家」。市も例外ではありません。空き家は所有者などが適切に管理をしなければなりません、「現在、すでに使用していない」「今は住んでいるけど、将来的にどうしたらいいかわからない」「高齢で管理ができない」などの悩みをお持ちではありませんか?

市では、そういったお悩みを解決する一つの方法として「空き家情報バンク制度」を推進しています。空き家の「売却や賃貸」を希望されている方は、「空き家情報バンク」へご登録ください。空き家の利用希望者にホームページなどで情報を公開します。空き家の有効活用を始めてみませんか?

※空き家の管理・活用や「売りたい・貸したい」など、気軽にご相談ください。

※空き家等とは

「建築物又はこれに附属する工作物であって、居住その他の使用がなされていないことが常態であるもの及びその敷地。(立木その他の土地に定着する物を含む)」をいう。

※特定空き家等とは

- ①そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態
- ②著しく衛生上有害となるおそれのある状態
- ③適切な管理が行われないことにより著しく景観を損なっている状態
- ④その他周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切な状態

★H28年度空き家バンク登録・成立状況(累計)

区分	10月末	11月末	H27年度まで
HP登録件数	48件	45件	
新規登録件数	8件	8件	
成立件数	14件	17件	75件
空き家利用希望数	173人	177人	

場合や意識がもうろうとしている場合には、応急処置がとて重要になります。

● 応急処置

■ 背部叩打法(はいぶこうたほう)
背中(肩甲骨と肩甲骨の間)の手平で叩くと言われる応急処置があります。ポイントには、叩く時は手の付け根付近を使い、上(頭側)に付き上げるようにして「強く」「連続して」叩く事です。



■ 腹部突き上げ法(ふくぶつきあげほう)
背後から両脇に腕を通して抱きかかえます。このとき、救護する人は対象者と体を密着させてください。

背後から抱きかかえた状態で、片手で対象者のへその位置を確認し、もう一方の手で握りこぶしを作り、親指側を上腹部(へそより上、みぞおちより十分に下方)に当てます。

へその位置を確認した手で握りこぶしを作り、手前上方に向かって素早く突き上げます。※乳児には、内臓を損傷する可能性があるため、腹部突き上げ法を行ってはいけません。

・ 意識がなくなったら

喉に詰まったものを取る事にばかり気を取られがちですが、意識がなくなった場合にはすぐに人工呼吸と胸骨圧迫を開始して下さい。



● お問い合わせ先
安芸高田消防署警防課救急係